

とやま棚田ネットワークから 会員の皆様へのお知らせ



会員数 365名（R7. 3現在）

■棚田保全活動報告

氷見市長坂棚田オーナー

「日本の棚田百選」「つなぐ棚田遺産」に認定されている氷見市長坂地区で、今回で26回目を迎える棚田オーナー事業の田植え作業が5月25日に、稲刈り・はさがけ作業が9月28日にそれぞれ行われました。地元の灘浦小学校の子どもたちを含む棚田オーナーをはじめとして、田植えには150人が参加、稲刈り・はさがけには約128人が参加しました。両作業にはボランティアとして地元の氷見高校の学生や、男子ハンドボールチーム「富山ドリームス」の選手に協力して頂きました。また、田植えや稲刈りの後にも、「竹細工体験」などイベントを実施し、長坂を満喫しました。



田植え



稲刈り



はさがけ



竹細工体験（竹とんぼ）

田植え、稲刈り・はさがけ作業ともに、悪天候に見舞われることもなく行われ、参加者は地元
の「椿衆」による指導を受けながら、心地よく汗を流して作業を行いました。昼食には長坂の棚
田米で握った塩むすびを食べ、イベントを堪能しました。また、10月には収穫した長坂産の玄
米 20 kgがオーナーに届けられました

氷見市細越ハトムギオーナー

氷見市仏生寺の細越地区では、地域の活性化を図るため、平成20年度からハトムギの種まき
や刈取りなどの農作業を体験する「ハトムギオーナー事業」を開催しています。（細越ハトム
ギオーナーの会（会長 大平誠一））今年度は、5月26日に種まき、9月29日に刈取会が行わ
れました。17回目となる今回は、令和6年1月1日に発生した令和6年能登半島地震や、記
録的な高温など、ハトムギの生育を脅かす問題が発生しましたが、それらの障害にも負けず、
立派に穂が実り、県内のオーナーが地域住民に教わりながら収穫を楽しみました。



種まき



刈取会

■赤かぶオーナー事業報告

「みんなで農作業の日」in 五箇山実行委員会（会長 上口長博）では、ご当地伝承の甘くてお
いしい赤かぶ栽培を行う「赤かぶオーナー事業」を主催しています。

今年度も9月7日に種まき作業、10月6日に間引き・草取り作業、10月27日に収穫作業
が行われ、とやま棚田ネットワークからも会員およびご家族の皆様（14人）が参加し、汗を流
しました。



種まき作業



間引き作業



収穫作業

■第29回全国棚田（千枚田）サミットが長野県で開催されました

第29回全国棚田（千枚田）サミットが、令和6年10月17日～18日にかけて、“カカワレル棚田～「ずく」を集めて 未来につなぐ～”をテーマに、長野県上田市にて開催され、全国から約500人の参加がありました。「ずく」とは「やる気」や「根気」を意味する長野県の方言です。

今回の開催地、上田市の「稲倉の棚田」では、平成12年に地元団体から「稲倉保全と活性化をすすめる会」が発足し、その後平成27年に地域・JA・行政を統合した「稲倉の棚田保全委員会」が設立されました。現在では地元農家、市内及び近郊の主婦・移住者・定年退職者が主体となって棚田保全活動を実施しているほか、長野大学・信州大学との連携や、地元企業と棚田パートナーシップ協定を結ぶなど地域を巻き込んで取り組んでいます。

サミットの詳細は「とやま棚田ネットワーク」のホームページをご覧ください。

次回、第30回全国棚田（千枚田）サミットは、大分県別府市にて令和7年11月1日（土）～2日（日）に開催予定です。



■第14回「とやまの農山村写真展」の開催

“守ろう！伝えよう！美しい農山村”をテーマに、令和6年5月～10月にかけて作品を募集し、県内外の皆様から一般の部98作品、ジュニアの部105作品、合わせて203作品の応募がありました。

四季折々の富山県内の美しい農山村の風景や、そこに暮らす人々、農業を営む人々などを写した応募作品の中から21点の優秀な作品を表彰するとともに、応募された全ての作品の展示会を開催しました。

令和7年2月14日(金)に行われた表彰式では、津田 康志 富山県農林水産部長の主催者挨拶に続いて、野崎 博 T P S富山県写真家協会会長から講評があり、その後各賞の受賞者に表彰状と副賞が授与されました。最後に受賞者を代表して、一般部門の優秀賞を受賞された藤牧 隆夫様から挨拶があり、受賞作品の撮影時のエピソードや感謝の言葉が述べられました。



また、富山県民会館ギャラリーDにおいて2月14日から17日まで展示を行い、多くの皆様にご来場いただきました。



入賞作品は下記のとおりです。受賞作品については、県内交流施設等数力所にて巡回展示を行う予定です。

・入賞者一覧（21作品）敬称略

【富山県知事賞】 5点	
一般部門	最優秀賞 杉山 邦雄（高岡市） 優秀賞 藤牧 隆夫（富山市）
ジュニア部門	最優秀賞 土井 柊吾（上市町） 優秀賞 大門 一翔（滑川市）、高木 一颯（射水市）
【富山県土地改良事業団体連合会長賞（棚田賞）】 3点	
一般部門	棚田賞 戸田 美香（富山市）
ジュニア部門	棚田賞 戸田 智樹（富山市）、白又 来未（入善町）
【とやま棚田ネットワーク会長賞（特別賞）】 13点	
一般部門	特別賞 南部 勉（南砺市）、東 旬美子（高岡市）、浦山 重光（富山市）、 谷崎 悦夫（高岡市）、北島 正之（富山市）、黒田 俊之（富山市）
ジュニア部門	特別賞 岩本 愛（上市町）、金子 昌舜（上市町）、善光 悠仁（富山市）、 野島 綾夏（富山市）、戸田 美智（富山市）、 清水 ひかり（富山市）、岩井 里歩（朝日町）

入賞作品は「とやま棚田ネットワーク」ホームページからもご覧になれます。

富山県知事賞

最優秀賞



▲「お手伝い」

優秀賞



▲「牧草ロールのある風景」

富山県土地改良事業団体連合会長賞（棚田賞）



▲「美しい里山の棚田」

とやま棚田ネットワーク会長賞（特別賞）



▲「ナイスショット」



▲「絆」



▲「山里に春」



▲「美しき 夜明けを映す
棚田かな」



▲「農家夫婦の絆」



▲「農繁期」

富山県知事賞

優秀賞



▲「チューリップと立山」

最優秀賞



▲「田祭り」

優秀賞



▲「自然と文化の結晶」

富山県土地改良事業団体連合会長賞（棚田賞）



▲「美しい花束をありがとう」



▲「昊天を穿つ」

とやま棚田ネットワーク会長賞（特別賞）



▲「五箇山の夏」



▲「のうやくをまいている
ドローン」



▲「のこすべき田園風景」



▲「虹がかがやき
いねがこたえる」



▲「母のふるさと」



▲「たのしいかぞくしゃしん」



▲「黄金の田」

県内の棚田オーナー制度情報（予定）

名称	1区画の面積と料金	募集区画等	概要	問い合わせ先
世界遺産五箇山棚田オーナー ●所在地／南砺市相倉 	1区画 3万円	15組	世界遺産・相倉合掌造り集落の棚田で田植え、稲刈りなどが体験できる。そば・赤かぶオーナー制度もあり、秋の収穫祭には他のオーナーと楽しく交流できる。 ●特典／玄米 30 kg、温泉入浴券、相倉観光ガイド ●募集期間／3月1日～3月31日	平地域づくり協議会 ☎070-4436-0625
小野じゃがいもオーナー ●所在地／高岡市福岡町小野 	1区画 3千円	30区画	植え付け（4月6日）、収穫（7月上旬） 里山のきれいな空気と水、素晴らしい環境と風土の中で育ったじゃがいもは、格別のおいしさです。じゃがいもの植え付けと収穫を、地元の方と一緒にいきます。 ●特典／自分の区画でとれたじゃがいもを持ち帰り ●募集期間／3月1日～	小野自治会 自治会長 道徳さん ☎090-8704-5792
ハトムギオーナー ●所在地／氷見市細越 	100㎡ 2万円 （エコノミーコース 1万円）	20組	漢方薬や美肌効果のある食材として知られている「ハトムギ」の種まきや刈取り、脱穀などの農業体験が行えます。また、勉強会やお茶づくり体験、オーナーと地元農家による交流会も実施しています。 ●特典／ハトムギ茶1年分、又はハトムギ商品詰め合せ ●募集期間／1月15日～4月30日	JA氷見市 仏生寺支所 ☎0766-91-1253 FAX:0766-91-1259 ハトムギオーナーの会 大平さん ☎0766-91-6541
棚田オーナー ●所在地／氷見市長坂 	1区画 3万5千円	約45組	田植え（5月24日）、稲刈り（9月27日） 「日本の棚田百選」や「つなぐ棚田遺産」に認定されている棚田で、立山連峰を一望しながら、田植えや稲刈りなどの農業体験が行えます。 ●特典／長坂産の玄米、地元特産品 ●募集期間／1月中旬～2月末	氷見市棚田保全推進会議 ☎0766-74-8086

※なお、ほかにも県内棚田地域で各種イベントが開催されています。詳しくはとやま棚田ネットワークHPを参照してください。

■問合せ先

- とやま棚田ネットワーク事務局：富山県土地改良事業団体連合会 総務課
 〒939-8214 富山市黒崎17 TEL：076-424-3300 / FAX：076-424-3332
 E-mail：tanada@tomidoren.jp
 とやま棚田ネットワークホームページ → <https://www.tym-midori.net/tanada/tanada.htm>
- 富山県 農村振興課 都市農村交流係 TEL：076-444-3380 / FAX：076-444-4427